

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		19020	あさひ健康応援ポイント事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	庶務企画班
実施体系		基本施策	5	保健の充実	根拠法令	一般	4	1	2	事業種別
施策の展開		11	健康づくりの推進	戦略事業	49	あさひ健康応援ポイント事業	あさひ健康応援ポイント事業実施要領			☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業
施策の展開				戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 26 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市民一人ひとりが健康の大切さを認識し、よりよい生活習慣を身につけるため、日頃の健康づくりへの取り組みをポイント化し、当該ポイントを予算の範囲内において景品と交換する。市民が健康づくりへ主体的かつ積極的に参加を促進することを目的とする
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
健康づくりの取組みをポイント化し、数値で確認することにより、生活習慣病等を予防し、健康寿命の延伸を図る。また、市の検(健)診の受診率及び健康増進施設の利用率の向上にも寄与する。	対象者は、多いと思われるが参加者は少なく、周知及び応募方法や、事業内容の見直しも考慮する必要がある。
	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
	参加者から、健康づくり、各種検診を受けるきっかけになったとの意見のある一方で、「検診は以前より受けているのできっかけづくりにはならない」「もっとPRすべき」との意見もあった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)		単位:千円
1.報償費	777	報償金
2.需用費	356	印刷製本費
3.役務費	331	通信運搬費、手数料
② 特定財源の内訳(1年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金		
2.都道府県支出金		
3.地方債		
4.その他	950	ふるさと応援基金繰入金

事業費	費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
事業費	1. 報償費	千円	497	531	548	777	3,000
	2. 需用費	千円	324	324	324	356	387
	3. 役務費	千円	64	45	74	331	500
	事業費計 (A)	千円	885	900	946	1,464	3,887
	1. 国庫支出金	千円					
財源	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円		500	500	950	950
	5. 一般財源	千円	885	400	446	514	2,937

前年度増減理由	参加者増に伴う通知郵送料、参加賞購入費用増
---------	-----------------------

従事職員数 常時 1 人 最大 1 人 × 日 = 延べ 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

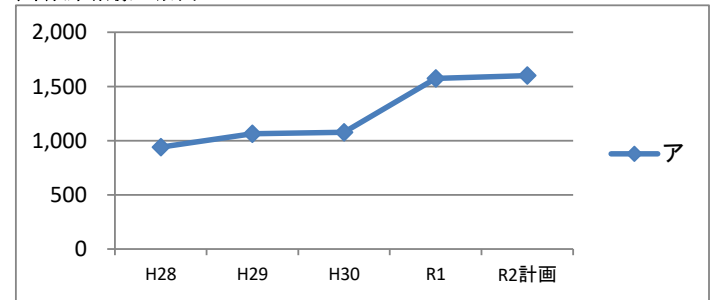
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア PR回数(方法)	回	35	61	50	50	80
目的	参加者増(H30年1,076人→R1年1,575人)	イ						
	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
対象	事業参加者	ア 応募者数	人	940	1,063	1,076	1,575	1,600
	参加者数を増やす	イ						
意図								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
普通				
小さい				
			⑧	

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度	②			
	③			
④⑤	④			
	⑤			
⑥⑦⑧⑨	⑥			
	⑦			
	⑧			
	⑨	(7)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐完了☐順調☒概ね順調☐停滞☐実施困難										
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)											
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果動向	比較	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	28年度		29年度	30年度	1年度	2計画		
	③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	☐拡大☐縮小	☒現状維持☐廃止・休止☐見直し☐その他()				
	R2.5～R3.3	若年層の参加を促すため、郵送受取払のほか、市ホームページよりインターネット及び携帯電話から応募できるシステムを構築し、更なる利便性の向上を図る。			R2.5～R3.3	若年層の参加を促すため、郵送受取払のほか、市ホームページよりインターネット及び携帯電話から応募できるシステムを構築し、更なる利便性の向上を図る。						